

## トップメッセージ

ローム株式会社  
代表取締役社長 社長執行役員

東 克己



ロームは創業以来、幾多の困難に見舞われながらも創業者の佐藤研一郎のリーダーシップのもとで、それを乗り越えるとともに、企業目的に基づき、「文化の進歩向上」、つまり商品を通じた社会貢献に努めてきました。

このたび12年ぶりの赤字ということで私自身も経営責任を重く受け止めており、当面は、業績回復に向けた抜本的な構造改革に全力で取り組んでまいります。

トップラインの成長は目指しつつも、適正な利潤確保によってこそ、持続的な事業活動ができると考えており、どんな環境下でも揺るがない強固な経営基盤の構築を早期に成し遂げる所存です。

もちろん利潤確保には売れる商品の開発が欠かせません。昨今のエレクトロニクス市場は、生成AIを中心とした技術革新が起こっています。そのほかにもロボティクス、エネルギー関連など、さまざまなキーワードで革新が進むと予想されています。これら以外の未だ見ぬ成長市場も含めて、しっかりとキャッチアップし、市場ニーズ、顧客ニーズの一歩先をゆく商品開発が重要です。

かつてロームは、お客様の要望をいち早くつかみ、ニーズに必死に応えるために果敢に挑戦を続けた結果、チップ抵抗器など数多くの世界初の製品・技術を生み出してきました。お客様や市場、社会にとっての新たな提供価値を創出し、文化の進歩向上、社会への貢献を数多く果してきたのです。そして、それを支えたのが生産性の高い製造技術でした。

変化の激しい時代だからこそ、今一度、創業の原点に立ち返り、ローム本来の強みであるスピードとチャレンジ精神を持ったプロフェッショナルな企業集団へと改革を進め、文化の進歩向上に貢献してまいります。

今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。